

MSW通信 2025.6月号

ご案内

「令和 7 年度会費引き落とし」7 月下旬予定

年会費口座振替手続きの皆様、第 1 回引き落としは例年通り 7 月下旬予定です。
引き落とし予定の皆様、口座残金確認をお願いします。また振替口座変更の方等、急ぎ事務局までメール(kochi msw2017@yahoo.co.jp)にてお知らせください！

何らかの不備にて振替エラーとなり集金できない場合でも協会は 1 件ごとに手数料を支払っています。ご理解ご協力をお願いいたします。

新たに振替手続きを希望される方は、上記の事務局アドレスへ

振替希望：書類送付先の郵便番号、住所、所属機関名、氏名をご連絡ください。

「協会年会費 直接入金のお願い」

今年度会費を直接お振込み予定の方につきましては、すみやかにご入金いただければ幸いです。

よろしく願いいたします。

会費振込口座

・銀行支店名：四国銀行 上町支店

・口座名義：高知県医療ソーシャルワーカー協会会長中本雅彦

・預金種別：普 通 ・口座番号：5110175

報 告

『理事会』

【日 時】令和 7 年 6 月 11 日(木) 19:00～

【開催方法】オンライン(ZOOM ミーティング使用)

【参加者】理事：中本・佐々木・森田・小柴・秋田・荻野・大熊・稲田・宮地・山光・大倉

出席理事：9 名 理事会成立

事務局：福島・清水・村松

【議 題】

1, 部会活動報告(事業計画・報告検討)

① 社会資源調査研究部会(森田理事)

令和7年5月15日(木) 17:45～ リモート開催

- ・施設研修 6月14日(土) 10:00～ 朝倉さわやかガーデンへ6名予定で参加
- ・病床機能(老健含)データの更新 10月から実施
- ・運転免許証、CVA やペースメーカー者、外国人の運転者状況(運転可能なのか)について調査予定
- ・過重量な車いす乗車可タクシー: バインズケアサポート(朝倉)が対応できることの情報提供があった。

次回開催: 6月26日(木) 17:45～ リモート開催

② 生涯研修部会(秋田理事)

令和7年5月21日(水) 19:00～20:20 リモート開催

- ・新人研修の開催: PSW 協会と共催、現在参加者募集中。6月29日(日) 近森病院管理棟 9:30～受付開始 午前講義「先輩の体験談」・昼食 交流会・午後講義「自己覚知」「組織とソーシャルワーク」
- ・基礎研修Aコース9月21日又は28日開催検討中。

次回開催: 6月18日(水) 19:00 リモート開催

③ 月例会部会(大熊理事)

令和7年5月13日(火) 18:30～ リモート開催

- ・7月例会: 「生活保護法による指定医療機関の一般指導」について講義 7月5日(土) 近森病院管理棟 13:30～受付開始 講師: 高知県・福祉指導課 高知市・福祉管理課/介護保険課
- ・8月例会: 高知県社会福祉士会での災害対策に関する取組み 8月30日(土) 近森病院管理棟 ハイブリッド開催 講師: 高知福祉専門学校社会福祉・子ども福祉学科長 久野氏

次回開催: 6月24日(火) 18:30～ リモート開催

④ 会報部会(稲田理事)

令和7年5月26日(月) 19:00～19:40 事務所開催

- ・64号の会報誌製作中。広告費は前年度同様の見込み。

次回開催: 6月16日(月) 19:00～ 事務所開催

⑤ 財務部(佐々木理事)

(会計・事務局 5月会計確認) 令和7年6月6日(金) 18:00～

- ・月次会計報告(5月1～31日) 共有

次回開催: 7月4日(金) 18:30～ 事務所開催

⑥ 広報部会(事務局・通信・HP・SNS)

- ・HP更新 5/7×1回・5/13×1回・5/19×1回・5/23×3回・5/27×1回・6/3×2回・6/4×2回・6/6×2回・6/11×1回 計14件
- ・ライン更新計7回 研修・トピック情報 ホームページとのリンク内容
- ・通信発行 5月号 5月31日発行 6月6日 HP掲載

⑦ 大会部会(中本会長)

令和7年5月15日(木) 19:00～ リモート開催

- ・今年度部内の運営について分担を行った。
- ・来年2・3月に開催予定の大会について年間スケジュール作成、次回部会までにマニュアル案を出す。テーマは「災害時のソーシャルワーク～中級編～」

次回開催: 6月19日(木) 19:00～ リモート開催

2, 他団体関係機関からのお知らせ・案内・名義後援等

- ・高知県介護支援専門員連絡協議会：総会のご案内
- ・高知県立大学：令和 8 年度高知県立大学大学院学生募集要項等の送付について
- ・高知県社会福祉協議会：高知県災害派遣福祉チーム(第 6 期)養成研修への参加のお願い。保健医療分野のソーシャルワーカーへの期待が大きい。医療ソーシャルワーカーの業務及び医療に関する広い知識は、被災地の健康 2 次被害防止や災害関連死ゼロに向けて有効性が高く、DWAT への参画期待が大きい。
高知県の大規模災害訓練にて DWAT チーム員として参加した会員がいる。支援者として災害時どのような対応をするのか医療支援と共に広く訓練が行われた。
- ・高知労働局労働基準部健康安全課：「高知県地域両立支援推進チーム」連絡会議開催について
- ・高知県人権啓発センタービル：AED 講習会のお知らせ
- ・NPO 法人 AKK 高知：第 11 回空と海とボクのココロ 後援依頼
- ・いきいき百歳大交流大会実行委員会：いきいき百歳大交流大会：後援依頼
- ・高知県人権啓発センター：令和 7 年度人権ふれあい支援事業募集のご案内
- ・高知県精神保健福祉協会：第 64 回高知県精神保健福祉大会への後援依頼について
- ・日本医療ソーシャルワーカー協会：2025 年度第 1 回都道府県協会「研修担当者会議のご案内」
日時：6 月 27・28 日、リモート開催。
- ・令和 7 年度第 22 回四国地域福祉実践セミナーin 高知・黒潮 名義後援

『会員動向』

該当なし

次回理事会：R7 年 6 月 12 日（木）19：00～ リモート開催

『お知らせ』

『求人情報』詳細は協会ホームページの求人情報へ

○田野病院

○高知県公営企業局(県立病院)

○朝倉病院



令和 7 年度定期総会記念講演会

講演テーマ「SW プロセスの中の面接の重要性」

講師 佐原 まち子氏

【現職】

一般社団法人 WITH 医療福祉実践研究所 代表理事

【略歴】

NTT 東日本関東病院、東京医科歯科大学付属病院で相談室を開設。元日本医療ソーシャルワーカー協会会長、元国際医療福祉大学医療福祉・マネジメント学科教授など。

日時：R7 年 5 月 24 日(土) 13:30～15:00

会場：近森病院管理棟 3 階

参加対象者：高知県 MSW 協会会員

参加数：58 名

<記念講演感想>

with 医療福祉実践研究所の佐原まち子氏より、「SW プロセスの中の面接の重要性」をテーマにご講演いただいた。

面接はソーシャルワークの基本となるものであるが、最初から支援の方向性を決めていないか、病識がない・分かっていない等の言葉を使っていないか。経験が増えてきた今だからこそ耳の痛い話もあり、普段の自分の関わり方について振り返るができた。目の前の業務に追われる中でも、自分の理解したことをクライアントと共有しながら情報や状況を整理し、根拠を持ったアセスメントを立てるためには、面接が重要であるということを再確認した。

ソーシャルワーカーの臨床倫理として大切なことを忘れず、専門職としての視点でこれからも業務に励みたい。

医療法人永島会 永井病院 島田真歩

今回、「SW プロセスの中の面接の重要性」を佐原まち子氏より、ご講演をしていただき、MSW として業務を振り返ることができました。一番は退院支援という目的があるが、その中で面接は必須になります。以前、一般社団法人 WITH での面接技術の研修を 2 日間受講したことを思い出しました。MSW はクライアントとその家族や関係者と面接する際、「対話」を重視すること、こちら側の意見を押し付けず、寄り添うことによって相互交流を大切にすることをもう一度改めて考えさせられました。現在、管理職として兼務する中、職員との面接も増えていっていますが、対話を大切にしていきたいと感じました。貴重なご講演ありがとうございました。

医療法人永島会 永井病院 荻野賀子

今年度の記念講演会では、SW プロセスの中の面接の重要性として、佐原まち子先生に講演していただいた。私が一番心に残ったのは、昨今面接がないがしろにされているとの話題であった。ということかと考えたが、その話題の後に漫画を使っただけの面接のロールプレイがあり、私は患者役を引き受け演じたが、このロールプレイのように、MSW 側が制度説明に終始し、クライアントの希望を排除した一方的なものを面接とするなら、ないがしろにされているといわれても仕方ないと思った。

MSW として基本である面接であるが、面接の主役はクライアントであり MSW ではない。確かに MSW

はソーシャルワークとして専門職の意見を述べる必要がある。面接は限られた時間の中で行うのでクライアントのためにと MSW はあれもこれも聞きたくまた伝えたくなる。しかし、最初から MSW が支援の方向性を決めるのではなく、クライアントから聴かせていただくこと、つまり教わるという姿勢が大事である。そして MSW にはそこから丁寧に情報をすりあわせ理解する対話力が求められる。これを発揮することで、クライアントは自分を理解してもらえていると感じ、MSW 側と距離が縮まり結果として支援につながっていく。

面接はクライアントとの関係構築や、現状の把握、今後の方向性の決定には必須行為である。その面接をないがしろにしないことはもちろん、面接の重要性・価値倫理・姿勢を念頭に置き、対話・傾聴などのスキルを駆使し、クライアントとの信頼を重ねたうえで支援することが重要だと再認識した。

自宅会員 森田達也



佐原氏の講演にみんな集中です！
ひとり一人が自分の面接を振り返り対人援助技術の土台固めとなりました。



記念講演の後、令和7年度総会を開催、理事役員一同が正面に向き合って議案書説明等を行いました。昨年以上の会員の参加があり感謝、また議長、副議長、書記を務めていただいた皆さんありがとうございました。

いつも会場を提供して下さる近森会様にも心より感謝申し上げます。





高知県医療ソーシャルワーカー協会 高知県精神保健福祉士協会 2025年度 7月例会



今年度も、7月に高知県医療ソーシャルワーカー協会と高知県精神保健福祉士協会
合同で制度学習会を企画しました。今回は、高知県子ども・福祉政策部 福祉指導課、
高知市健康福祉部 福祉管理課・介護保険課にお話しをしていただきます。

講演後に質疑応答の時間を設けますが、事前質問がありましたら申込時に入力をお願い
いたします。

対面研修となります。マスク着用や手指消毒等の感染対策のご協力をよろしくお願い
いたします。

記

○場所:近森病院 管理棟3F

○日時:2025年7月5日(土)13:30~15:30(13:00~受付)

○内容:「制度学習会」※認定医療ソーシャルワーカー2ポイント



13:30 ~ 「生活保護法による指定医療機関の一般指導」

高知県子ども・福祉政策部 福祉指導課

高知市健康福祉部 福祉管理課

14:30 ~ 高知市健康福祉部 介護保険課

○申込方法:下記申し込み専用サイトまたは QR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/VqbNDCboFKJUs9R1A>



申込締め切り:2025年 6 月20日(金)

○問い合わせ先: 細木病院 片岡萌杏 088-822-7211
高知医療センター 兵頭七海 088-837-6700



編集後記

梅雨時期でマスクをするのもいやな時期ですね。蒸せてムシ、ジメメ…髪の毛もまとまらず早くSPA をかけたら良かったなと思うこの頃です。そんな中でも我が家では、まだバラの花がちらほら咲いており、香りも良くて癒しになっています。他界した親族がバラ好きで育てていたとの話を聞き、すっかり跡形もなくなっていた庭に咲かせてみたいと思ったのが始まりです。2～3年前よりバラの苗を購入し、栽培の仕方をインターネットから情報収集し、育てています。今年の春には、やっと花が咲いてくれ嬉しかったです。最近は忙しくて、末っ子(保育園児)に「水やり、お願いね」と頼む無責任ぶりですが(;´Д`) 子供の協力あつての楽しみになっています♪



MSW 通信への記事投稿お待ちしております！

会員で共有したいことや全国のソーシャルワーカー仲間、関係者、国民にお伝えしたいことがあれば先ずはご相談ください。

送付先は通信 yahoo アドレス kochimsw@yahoo.co.jp



高知県医療ソーシャルワーカー協会会員 LINE ！

高知県医療ソーシャルワーカー協会 広報用LINEアカウント
「MSW通信web」への登録のお願い

会員の皆様

このたび、協会の情報発信の効率化、迅速化を図るために、LINEアプリにて協会の情報発信を行なうこととなりました。

会員の役に立つ様々な情報を日々配信していきますので、ぜひ以下のQRコードから登録をお願い致します。

設定方法などご不明の点があれば、協会広報部までお問い合わせください。

問い合わせ先) 広報部
高知大学医学部附属病院
地域医療連携室 前田/高原 088-880-2701

